

令和7年度第1回沖縄県行財政改革推進本部議事概要

1 開催日時

令和7年7月29日（火）13時15分～14時45分

2 開催場所

県庁6階第2特別会議室

3 出席者

別紙のとおり

4 議事

- (1) 冒頭、玉城知事による挨拶が行われた。
- (2) 事務局から、協議事項1及び2に関して、新沖縄県行政運営プログラムの令和6年度推進状況、令和7年度実施計画の概要について説明した。
- (3) 協議事項1 新沖縄県行政運営プログラム令和6年度推進状況について
 - ① 推進状況がやや遅れ又は大幅遅れとなった実施項目について、所管する本部員から、要因や今後の取組などの説明があった。
 - ② 協議事項1について、事務局案のとおり承認された。
- (4) 協議事項2 新沖縄県行政運営プログラム令和7年度実施計画について
 - ① 本部員から、所管する実施項目における実施計画について説明があった。
 - ② 参加者から次の発言があった。

実施項目1 情報の伝わり方を重視した広報の確立について

 - ・ 先般、県内コミュニティFM協会から、県の広報での活用に関して提案がなされ、セグロウリミバ工関係の広報での活用について、知事公室と農林水産部で調整を進めた。
 - ・ 各部局等において、FM局のエリアをいかした広報の必要があれば知事公室まで相談してもらいたい。
 - ③ 協議事項2について、事務局案のとおり承認された。
- (5) 協議事項3 次期行財政運営プログラム骨子案について
 - ① 事務局から策定方針及び骨子案について説明した。
 - ② 参加者から次の発言があった。

プログラムの実施期間について

 - ・ 新沖縄21世紀ビジョン基本計画とあわせるため5年とすることも検討したが、変化が大きい昨今において5年は長いのではないか、ビジョンの実現を下支えするという意味ではビジョンとあわせるべきではないか、との議論があり、4年とした。
 - ・ 次期プログラムの更に次のプログラムでは、中期見直し後の基本計画や新たなビジョンの策定に向けた議論などを踏まえながら、各種施策を支えるべく取り組んでいく。
 - ③ 協議事項3について、事務局案のとおり承認された。
- (6) 協議事項4 業務プロセスの見直し | 令和6年度取組実績及び令和7年度見直し対象案について
 - ① 事務局から、業務プロセスの見直しにおける令和6年度の実績を報告するとともに、

令和7年度から新たに見直しに取り組む業務の概要と見直し方針案について説明した。

② 協議事項4について、事務局案のとおり承認された。

(7) 報告事項 業務改善提案スキーム&チャレンジ！令和6年度実績について

① 事務局から令和6年度の実績を報告した。

② 参加者から次の発言があった。

ペーパーレス会議の推進について

- ・ 本日の会議ではペーパーレス化を図ったところであるが、資料の配布が不要となったことは事務の改善である上、検索性も向上しているものと思う。
- ・ 一方で、進行しながら資料を確認する場合の操作が煩雑であるなどの課題があり、利便性、操作性の向上に向けて改善を図る必要がある。
- ・ 各部局においてもペーパーレス化の提案及び取組を進めてもらいたい。

令和7年8月12日

〔総務部行政管理課〕

(別紙)

令和7年度第1回沖縄県行財政改革推進本部 出席者名簿

	出席者		備考
1	知 事	玉 城 デ ニ ー	本 部 長
2	副 知 事	大 城 肇	副本部長
3	政 策 調 整 監	小 川 和 美	
4	秘 書 防 災 統 括 監	石 川 欣 吾	代 理
5	総 務 部 長	宮 城 嗣 吉	
6	企 画 調 整 統 括 監	武 村 幹 夫	代 理
7	環 境 部 長	多 良 間 一 弘	
8	生 活 福 祉 部 長	北 島 智 子	
9	こ ども 未 来 部 長	真 鳥 裕 茂	
10	保 健 衛 生 統 括 監	比 嘉 奈 緒 子	代 理
11	農 政 企 画 統 括 監	久 保 田 圭	代 理
12	商 工 労 働 部 長	知 念 百 代	
13	文化観光スポーツ部長	諸 見 里 真	
14	土 木 建 築 部 長	砂 川 勇 二	
15	会 計 管 理 者	友 利 公 子	
16	企 業 局 長	宮 城 力	
17	病 院 事 業 局 長	本 竹 秀 光	
18	教 育 長	半 嶺 満	
19	議 会 事 務 局 長	平 田 正 志	
20	人事委員会事務局長	欠 席	
21	労働委員会事務局 調 整 審 査 課 長	古 市 実 哉	代 理
22	監査委員事務局長	山 田 み さ よ	
23	警 察 本 部 長	小 堀 龍 一 郎	